

＜ご参考＞

**CLSA キャピタルパートナーズ
アジア地域向け不動産投資で 2 号ファンド(8.15 億米ドル)を組成
日本でも投資助言活動を本格化**

【東京 2009 年 12 月】－ アジアを拠点とする独立系投資銀行、CLSA グループのオルタナティブ投資部門である CLSA キャピタルパートナーズ（以下、CLSACP）は、不動産投資を行う「Fudo Capital II L.P.(フドー・キャピタル 2 号ファンド)」の組成を完了しました。また、CLSACP 不動産投資部門の日本法人である CLSA キャピタルパートナーズフドー株式会社は、不動産投資の経験豊富な内山裕敬を日本代表に迎え、2 号ファンド組成を機に日本市場向けの投資助言活動を本格化いたします。

内山は、2002 年から直近まで世界最大の総合不動産会社であるジョーンズラングラサーグループの日本支社であるラサールインベストメントマネージメント株式会社の創設メンバーとして代表取締役、後に会長として数多くの大型不動産投資案件を手掛け、従業員数 100 名の組織体まで育てた経験を有します。今後は培った経験を生かし、フドー・キャピタル 2 号ファンドの日本における投資の成功に向けて助言業活動に注力してまいります。

アジア市場を対象にしたフドー・キャピタル 2 号ファンドは、現在の厳しい市場環境の中、当初の目標であった 7.5 億米ドル規模を上回り、欧米の 20 を越える年金基金や機関投資家からの投資を得て、最終的な募集金額は 8.15 億米ドル(約 733.5 億円)超となりました。主たる投資対象地域は、日本、中国、香港、シンガポール、韓国、台湾、豪州で、リスク調整後ベースで高収益が期待できる付加価値提供型の不動産投資に注力する予定です。日本市場においては、都市部を中心にオフィス、住宅、商業施設など積極的に投資活動を展開してまいります。

なお、フドー・キャピタル 2 号ファンドは既に 1 号投資案件として豪州金融街の中心に位置する大型オフィスタワー「20 ハンター・ストリート」を 7,700 万豪ドルで買収しています。

CLSACP のマネージング・ディレクターで不動産ファンド部門を統括するジョン・パターは、次のように述べています。「当社が 2 号ファンドを成功裏に組成できたことは不動産ファンド業界においても画期的なことでしょう。資金調達が大変厳しい市場環境にあって当社の 2 号ファンドにこれだけの規模の資金が集まったのは、アジア地域において不動産投資機会を求める機関投資家の方々のニーズが高まっているということと、当社のこれまでの実績が認められたことの証であるとみています。また、不動産ファンド投資の第一人者である内山氏を当社の日本代表に迎えることができ、大変心強く思っています」。

また日本事業を統括する内山裕敬は次のように述べています。「東京をはじめとする日本の都市部には一定の付加価値提供によって将来リスクに見合った適正なリターンが期待できる物件が多くあるとみており、今後CLSAグループの強力な資金力や多彩なビジネスネットワーク、加えて卓

越した調査機能を基にしたプラットフォームを最大限活用して、確実な価値創造を目指した投資機会を模索していきたいと考えています」。

###

お問い合わせ

クレアブ・ギャビン・アンダーソン 03-5404-0640 (服部、西岡)

CLSA キャピタルパートナーズについて

CLSA キャピタルパートナーズは、クレディ・アグリコール銀行グループに属するアジア有数の証券および投資銀行部門を擁する CLSA アジアパシフィックマーケッツグループのオルタナティブ資産運用部門です。現在の総運用資産は 26 億米ドルを超え、投資テーマ別に特化型ファンドを組成しています。ホームページは、<http://www.clsacapital.com>

- **Fudo Capital:** アジア地域を対象とする不動産ファンド
- **Sunrise Capital L.P.:** 中堅企業のバイアウトに注力した日本特化型の PE ファンド
- **Aria Investment Partners:** アジアの安定企業に成長資金を提供する PE ファンド
- **MezzAsia Capital:** アジアの安定企業向けメザニン・ファンド
- **Pacific Transport*:** アジアの海運・輸送セクターに特化したファンド
- **Clean Resources Asia:** IPO 直前企業やクリーンエネルギー・環境に特化したファンド
- **Alcor Investment:** リサーチ重視型のアジア(日本除外)株式ロング・ショートファンド

* Pacific Transport は CLSA グループの関連会社ではありません。

CLSA キャピタルパートナーズフドー株式会社について

アジア地域において商業ビル、開発案件、エクイティ投資などを行う不動産投資ファンドに対して助言を行う日本法人として設立。「フドー・キャピタル 1 号ファンド」は 2005 年に 4.3 億米ドル規模で組成。

内山 裕敬 略歴

- 09 年 7 月～ CLSA キャピタルパートナーズフドー株式会社
日本代表兼マネージング・ディレクター
- 02 年 7 月～ ラサールインベストメントマネージメント株式会社の創設メンバー
会長 (09 年 1 月～直近)、代表取締役 (05 年～08 年末)
- 01 年～02 年 ジョーンズラングラサール株式会社
- 99 年～00 年 株式会社ランドビルマネージメント
(後にジョーンズラングラサールにより買収)
- 89 年～99 年 日本ランディック株式会社
米国現地法人勤務
- 83 年～89 年 東京貿易株式会社